**令和４年度第１回印西市史編さん委員会議事録（要旨）**

１　開催日時　　令和４年６月２８日（火）午前１０時００分～午前１１時４４分

２　開催場所　　中央公民館　４階視聴覚室

３　出席者　　　中澤委員、木村委員、榎委員、大友委員、岩井委員、伊藤委員

　　　　　　　　髙花委員

４　欠席者　　　鏑木委員

５　事務局　　　鈴木生涯学習課長、遠藤木下交流の杜歴史資料センター所長、

岩井副主幹、大関学芸員

６　傍聴者　　　０人（定員５名）

７　議　題　　　（１）令和４年度事業計画について

委嘱書交付

教育長あいさつ

役員選出　　委員長に木村委員、副委員長に中澤委員、『印西の歴史』編集委員長に

鏑木委員を選出

委員長あいさつ

議事録署名委員の選出　　中澤委員を選出

議　題

議題（１）令和４年度事業計画について

議長　　　それでは、暫時、議長を務めさせていただきます。

　　　　　初めに「議事録署名委員」の指名についてですが、委員長から指名させて

　　　　　いただきます。

　　　　　中澤委員にお願いしたいと思います。

　　　　　よろしくお願いします。

委員　　　承知しました。

議長　　　それでは、議題の（１）令和４年度事業計画について、事務局より説明を

　　　　　お願いします。

事務局　　それでは、令和４年度事業計画をご説明いたします。

　　　　「資料２」をご覧ください。令和４年度の事業計画ですが、「１　市史刊行事

　　　　　業」は、「（１）市史編さん委員会」が本日６月２８日を含めて年２回の予定

　　　　　となっております。

　　　　「（２）印西市史編さん専門委員会専門部会等の開催」ですが、編集会議が２

　　　　　回、中世・近世・近現代部会の活動が予定されております。特に、近現代部

　　　　　会は、「印西市史編さん基本方針」（資料８）の刊行計画において、「印西市

　　　　　史　通史編４　近現代」が令和５年度に刊行予定となっていることから、現

　　　　　在編集作業を進めているところでございます。事業計画の説明はまだ続きま

　　　　　すが、内容上、現在の近現代の進捗状況を説明させていただきます。資料９

　　　　　をご覧ください。通史編近現代は、この工程表に沿って進めております。令

　　　　　和４年６月現在は、令和３年度に筆耕及び提出いただいた原稿の見直しを行

　　　　　っているところです。見直し後に修正等があれば再調査の上再提出いただ

　　　　　き、令和４年度は編集及び写真資料の選定、附表等の作成を行っていく予定

　　　　　でございます。令和５年度に入り、５～６月に印刷業者と契約・入稿を行

　　　　　い、校正の上、令和６年１月の納品、刊行となる予定です。なお、市史編さ

　　　　　ん委員の皆さまにおかれましては、令和５年夏ころに初稿原稿のご確認をお

　　　　　願いしたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。また、通史編の書名等の仕様につきましては、参考に資料１０として付けさせていただきました。資料２の事業計画に戻ります。「（３）市史の刊行」につきましては、令和４年度は市史研究誌『印西の歴史』第１４号を刊行予定でございます。なお、『印西の歴史』第１４号の原稿の募集については、資料７の「市史研究誌『印西の歴史』原稿募集要項」に従い、「広報いんざい」５月１日号及び市公式ホームページで５月３１日まで市民を対象に原稿募集を行いましたが、応募はございませんでした。

　　　　　つづいて、「２　地域資料保存事業」についてですが、「（１）古文書等史料

　　　　　の整理・保管」は古文書、新聞資料、地域資料のほか、平成２９年度より

　　　　　行っております木下・宝田家の整理作業を引き続き行ってまいります。

　　　　「（２）歴史公文書の引継・収集及び整理・保管」ですが、「ア」については

　　　　令和４年度は５～６月に選別作業を行い、６月２４日に移管協議が終了いた

　　　　しました。この後、整理保管業務にあたってまいります。また、「イ」、「ウ」

　　　　の行政資料や図書資料なども年間を通して収集整理保管をしていく予定です。

　　　　２ページの「３　普及活用事業」「（１）歴史資料センターの展示事業」では、

　　　　常設展示のほか、ミニ企画展を１回程度行いたいと考えております。

　　　　（２）市史講座等の開催ですが、「ア　市史編さん講演会の開催」につきまし

　　　　ては、令和４年１２月３日（土）に印西市文化ホール多目的室で開催する予定

　　　　です。講師は高野山大学大学院の池田敏宏氏に、内容は仮題ですが「瓦搭から

　　　　探る古代の仏教文化」についてお願いしております。なお、この講演会は令和

　　　　２年度の市史編さん講演会として依頼してきたものですが、新型コロナウィル

　　　　ス感染症の影響により延期となっていたものです。

　　　　「イ　市史編さん講座の開催」は、古文書整理入門講座を今年度下半期に全

　　　　３回の予定で市職員が講師となり行う予定です。

　　　　また、「（３）保管資料の活用」や、「（４）市史情報の提供」につきましては、

　　　　これまでどおり利用者の方からの史料問い合わせ、既刊行物をもとに市民の

　　　　方向けに書いた「木下交流の杜歴史資料センターだより」の公開なども行って

　　　　まいります。

　　　　また、「（５）市史刊行物の頒布」も木下交流の杜歴史資料センターのほか印

　　　　旛歴史民俗資料館、市内公民館等社会教育施設、市役所生涯学習課で行って

　　　　まいります。「４その他」「（１）関係団体への参加」につきましては、千葉県

　　　　文書館内の「千葉県史料保存活用連絡協議会」への参加を通じて、公文書・

　　　　古文書等の保存・活用や、市史編さん事業に役だつ情報の収集などを行って

　　　　まいりたいと考えております。

　　　　事務局からの説明は以上となります。

議長　　ありがとうございました。それでは、ただいまご説明いただきましたことに

　　　　ついて、何かご質問、ご意見などがございましたら、お願いします。

議長　　委員

委員　　確認なのですが、先ほど1（3）の市史刊行事業について募集したところ、市民からの応募がなかったとのことですが、大丈夫なのでしょうか。

議長　　はい。いかがでしょうか。

事務局　一般市民からの応募はなかったのですが、現在市史編さん委員の髙花委員の方から原稿ご寄稿の連絡を受けており、また、各部会の先生方と編集について調整をしているところでございます。

議長　　ほかにいかがでしょうか。委員。

委員　　市史刊行物について、学校、図書館への配布は意識されているのでしょうか。

議長　　いかがでしょう。

事務局　新刊が発行されると、必ず無償で学校、図書館には配布をしています。

委員　　学校の中で生徒たちが見られるよう図書室に行ってないところがあるのではないかと心配があります。ちょっと忠告していただければと思います。

議長　　ほかにいかがでしょうか。委員。

委員　　近現代通史についてお願いをさせていただきます。今まで刊行した資料集二巻では、市史編さん委員全員の方に見ていただきご意見をお聴きし、部会で調整するということがありました。前委員長から、全委員が資料を見るやり方を続けるのかというお話があり、あらためて部会長会議の中で話し合いをした結果、通史については、一般の方がたになるべく見やすいようにしていきたいので、そうなっているかも含め委員の皆さまに見ていただいて、お気づきの点があればご指摘をいただきたいということになりました。事務局から説明があったように、初稿ゲラについて、来年度に見ていただくことになります。全原稿を全委員に見ていただくのか、分担するのかなどについては今後相談のうえ、もう少し内容を整えてから委員の皆さまに目を通していただきたいと思います。

議長　　近現代通史について、初稿ゲラで目を通していただくことについて、何かご

　　　　質問はございますか。

議長　　令和５年度になってからということですが、ご協力をよろしくお願いします。ほかに何かございますか。

議長　　事務局からほかに何か補足がございますか。

事務局　ございません。

議長　　ほかにいかがでしょうか。委員。

委員　　地域資料の保存関係の事業、地域資料の持つ意味は大きいと思いますが、現在把握されている資料はどのぐらいあるのか、どの地区に何の古文書があるのか、どの旧村名を挙げて、そこに関係する資料がどこなのかというようなリストはあると思いますが、そういったものの提示をしてほしいです。何がないのかがわかって議論が深まると思います。

議長　　いかがですか。事務局。

事務局　旧印西市内については、過去に調査を行っている箇所があり詳細に所在がつかめていますが、旧本埜、旧印旛についてはそれぞれ村史が出ており各村史で調査した箇所については確認できますが、当センターに資料があるわけではないので、特に旧本埜に関しては、これから探すという部分も必要なのが現状です。

議長　　委員。

委員　　旧本埜については、村史が刊行された後に資料を返却したものについて、現在の状況を知りたいと思ってきました。それと、資料が使えていない。旧印旛については、資料館で旧県史も含め内容整理にかかわってきました。悉皆的な調査ではありませんが、ある程度記録は残っており、参考になるものは多い。印旛村史に掲載されているものはしっかりしたもので、あるものも多いです。そのほか、個人のものも旧県史で資料が見たくて整理したため、割合充実しています。旧本埜については、お願いをしてきたが情報を得ることができませんでした。

議長　　委員。

委員　　地域に所蔵されているものがきちんと保存されていることが重要で、そのための仕組みがつくれればいいと思った次第です。

議長　　ほかにいかがでしょうか。委員。

委員　　ここ２、３年、「祭り」、「講」、「おびしゃ」などのいろいろな行事が自粛されています。また、これをきっかけにやめようという動きが全国的にあり、いろいろな行事が絶えてしまい、コロナ前のような行事の継続が難しいのではという危惧があります。民俗部会が令和６年度から始まるということですが、ここから始めてどれくらいの聞き取り調査ができるのか心配です。令和５年度、近代編の刊行が一段落した段階でもよいので、令和６年度当初を待たずに、話者を探しておくとか、立ち上げ準備など、できることがあれば企画に入れていただきたいと思います。

議長　　事務局、そのことについていかがですか。

事務局　コロナでどうなっているか、確認はすべきと思います。今後検討し、できるだけ早く調査にだけでも入れるようにしていきたいと思います。

議長　　今現在、民俗部会は発足されていないのですか。

事務局　発足しておりません。

議長　　そのことについては、事務局でもご検討いただきたいと思います。

議長　　ほかにいかがでしょうか。

議長　　よろしいでしょうか。ありがとうございます。「令和４年度事業計画について」はご了承いただいたということでよろしくお願いいたします。

議長　他にありませんでしょうか。なければ議事を終了し、進行をお返し致します。

事務局　 委員長には議事進行ありがとうございました。

その他

ＤＶＤ上映　昭和３１年建設「手賀排水機場」の記録映像ＤＶＤ（約３０分間）を、委員提案により上映

事務局　　委員の皆様には慎重審議、ありがとうございました。

　　令和４年度第１回印西市史編さん委員会の議事録は事実と相違ないので、これを

　承認する。

　　　令和４年１０月２０日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印西市史編さん委員会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　議事録署名委員　中澤　惠子